

セット時: GRAZF+GRAZM

W	S1	S2	T1	T2	t1	t2	A	M×ℓ	型式		L	¥基準単価 1~9本
									Type	No.		
8	3	5	10	5	1.5	1.5	14	4	GRAZF	8	25	1,810
12	4	7	12	7.5	2	2	18	6		12	30	2,650
8	3	5	8	4	1.5	1.5	14	4×5	GRAZM	8	25	1,810
12	4	7	10	6	2	2	18	6×7		12	30	2,650

② T2はW有効範囲。



## ■数量スライド価格 (②1円未満切り捨て) P47

数量区分	標準対応	個別対応
数量 数 量	1~9 基準単価	10~20 5%

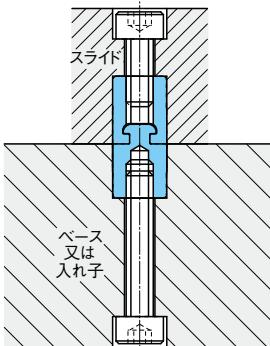
②表示数量超えは  
WOSにてご確認ください。

## ■特長

- スライドコア横にガイドレールを設置しないため、スライド機構のコンパクト化・干渉対策が可能となります。
- スライドコアの内側に設置するため、ガイドレール構造と比較して熱膨張の影響が小さくなります。
- 横幅の広いスライドコアのカジリ防止に役立ちます。
- 複数本繋ぐことで長いストローク量が可能となります。

## ■取付け方法

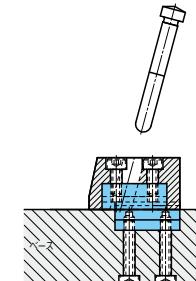
- ベース側、スライドコア側それぞれに取付ボルト用の座ぐり穴とレール本体設置用の溝を加工し、ボルトにて固定します。
- 溝寸法は、右図を参考してください。
- スライドコアの動きが渋い場合は、溝幅とレール幅Wのクリアランス、溝間ピッチ(平行度)を確認し調整してください。



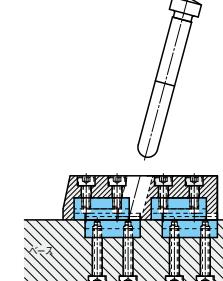
Example

使用例

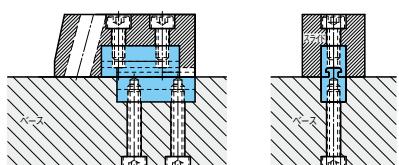
## ■レール1(個/列)使い



## ■レール複数(個/列)使い

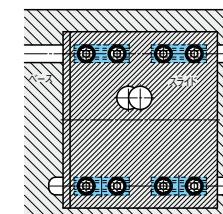
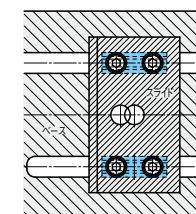


## ■小型のスライドコアには、センターレールとしてもご利用できます。



## ■使用上の注意

- 焼きつき防止のため、グリス潤滑してください。
- ストロークさせた時の蟻溝部が勘合する際に衝撃が気になる場合は、蟻溝端面の面取りを大きく取ってください。



## ■潤滑剤(スライドコア専用かじり止めグリス) P.1354

HGSSC



HGSSC-H (高温用)

ガイドレール  
センターレール